北海道

我が社のストラテジー

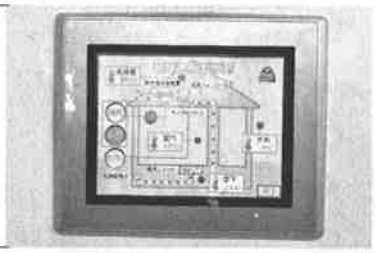
福地建装

高断熱住宅を全国展開

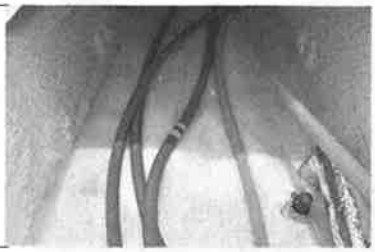
家全体をエアコン1～2台で

福地建装（北海道北斗市）は、エアコン1～2台で家全体の冷暖房を賄える高断熱・高気密住宅を開発し、全国で6000棟以上を建ててきた。福地脩悦（しゅうえつ）会長は「冬に家全体を暖かくすれば、寒暖差で体調が悪くなるヒートショックや運動不足の防止につながる」と語る。

同社は独自工法を、頭文字のFからFas（ファース）と名付けている。壁は外断熱ボードに加え、内側に難燃性のウレタン系発泡スプレーを吹き付け、隙間風を防ぐ。床下はプレートで地面と遮断して調湿剤を敷き、さらに屋内や天井裏と熱交換式換気扇付きの通気システムで結ぶ。標準的な大きさの一戸建てならエアコン1～2台で、新鮮な外気と入れ替えつつ家全体を快適な温度・湿度に保てる。結露、かびも起きにくいという。



ファース工法は冷暖房を家全体に行き渡らせる



床下の白い調湿剤により、屋内の空気の湿度を調節する

同工法で建てた福地会長の自宅は、数値が小さいほど断熱性能が高いことを示すUA値（外皮平均熱貫流率）が0・22。住宅性能表示制度で現在最も高い断熱等性能等級4の基準（0・46）をクリアしている。ファースは面積当たりの建築価格が他の住宅より高いこともあるが、寒さ・暑さの影響を受けにくいことや省エネルギー性をアピールしている。

福地会長は上京して1967年に鉄骨組み立てで起業し、10年後に北海道に戻った。東京風のしゃれた外見に建て替えた実家が評判となり住宅の注文が殺到したが、引き渡し後に「家の中が寒い」「結露がひどい」といった苦情も多かった。

北海道の厳しい冬を十分考慮していなかったためだ。「家は建てた後の住みやすさが大事」と反省して断熱やオール電化住宅の研究を始め、89年にファース工法の基本形を確立した。湿気を調節する日本古来のかやぶき屋根もヒントになった。

90年代に全国展開を始めた。フランチャイズ（FC）に参加した工務店は九州まで広がり、現在は約190社。福地建装の売上高は2016年12月期は7億7000万円、19年12月期以降は10億円を超えている。

自社工場は持たず、アイデアを協力企業に持ちかけて、建材を生産してもらう。たとえばスプレー式断熱材はクラボウ製だ。共同出願を含む特許や実用新案、商標は100件以上ある。

最近では星野アルミ建材（栃木県那須塩原市）と6枚重ねの断熱ガラスを共同開発した。開閉式の窓でなく「透明な壁」として使い、庭や景色の眺めをより楽しめる。北海道の企業連合による寒冷地向け電気自動車（EV）試作車に断熱素材を提供したこともある。

関西など10府県ではFC工務店がないか休止中。「高齢化で健康寿命を延ばせる家づくりへの関心が高まる」（福地会長）とみて、空白エリアを開拓していく。

（伊藤政光）

キーワード

▼住宅の省エネルギー化　光熱費を節約できる利点があり、国も脱炭素のため後押ししている。断熱や太陽光発電などでエネルギー収支を実質ゼロにするZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）も登場している。

2021年4月からは、一戸建て住宅の設計を依頼する場合、建築士に省エネ基準への適合やそのための対策の説明が義務付けられた。

国土交通省は22年4月に断熱等性能等級5を、10月にはさらに上位の6と7を設ける予定だ。

まん延防止 再延長要

道、派生型確認で危機

北海道は2日新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開き、6日を期限とする緊急事態宣言に準じる「まん延防止等重点措置」の適用再延長を政府に要請した。対象は引き続き道内全域。新規感染者数は減少基調に転じたが、病床使用率が40%程度と高水準で推移している。

型で感染力がより強いとされる「BA・2」の感染者を初確認した。置き換わりが進めば、再び新規感染者が増加基調に転じかねないと判断した。

期間は2～3週間程度とみている。認証店が酒類を提供する場合は午後8時まで。午後9時閉店を飲食店に求める。非認証店や酒類を提供しない認証店の営業は午後8時までとするよう要請するなど、対策は踏襲する。

鈴木直道知事は「コロナ感染者の急拡大はピークを越え減少傾向が続いているが、病床使用率は高止まりの状況が継続している」と今後に懸念を示した。その上で「感染防止対策と社会経済活動の回復の両立に向けた集中的な取り組みを進めていく」と話していた。

道内コロナ感染 新たに2232人確認

患者8人死亡

北海道は2日、新たに2232人の新型コロナウイルス感染を確認したと発表した。道は同日、新型コロナ患者8人の死亡も公表。1日時点の病床使用率は37・7%で前の週から0・6ポイント高い。

1日時点の患者数は前の日から1266人少ない2万4022人、入院患者数は38人少ない783人。重症者数は変わらず5人。重症病床使用率は3・7%で前の週から1・5ポイント下がった。

☎ 札幌 011-281-3211
函館 0138-22-3241
旭川 0166-23-7100

消臭から始まる